

Fight!
Fukushima!

がんばろう
ふくしま!

週刊 避難者応援情報紙

浜通り

1月31日発行

Vol.342

さんじょうライフ

皆様の生活する上での不安や疑問を少しでも解消していただくための情報紙として、毎週お届けします。



1/29 月

南相馬市HP「フォトレポ」から

第4代南相馬市長就任

任期満了に伴う市長選挙で初当選した門馬和夫市長が初登庁し、第4代市長として就任式に臨みました。



© City of Minamisoma



2ページをご覧ください。

目次

●南相馬市HP「フォトレポ」から

- ・第4代南相馬市長就任 ----- 2
- ・文化財防火デーに伴う消防訓練-- 3

●被災自治体News

- 南相馬市 ----- 4
- 浪江町 ----- 5
- 双葉町 ----- 6
- いわき市----- 8
- 郡山市 ----- 9
- 福島県 ----- 11

●交流ルームひばり通信

- ・2月の「ひばり」----- 12



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

1/29 月

第4代南相馬市長就任

任期満了に伴う市長選挙で初当選した門馬和夫市長が初登庁し、第4代市長として就任式に臨みました。

午前8時20分、市役所に到着した門馬市長は、市民や職員らの拍手や花束で出迎えを受けました。市長室に入室すると、やや緊張した面持ちで自席に座り、市政運営に向けて気持ちを引きしめていました。

正庁で行われた就任式には、市幹部職員約70人が出席しました。

門馬市長はあいさつで、“教育・子育て” “医療・介護” “産業・仕事づくり” “インフラ整備”の4点に力を入れて震災からの再建に取り組むことを示し、「市民の気持ちを一つにするため、対話の姿勢で臨みます」と述べました。

また、震災直後の市職員の奮闘に触れ、「皆さんの力を信頼している。私一人では微力だが、皆さんと一緒にすれば何百倍の仕事ができる。着実に市民福祉の向上にまい進していきたい」と市職員に呼び掛けました。



© City of Minamisoma

1/28 日

文化財防火デーに伴う消防訓練

文化財防火デーに伴う消防訓練が原町区の泉観音堂で行われました。

参加したのは消防士や消防団員、泉観音堂の関係者など約60人です。

訓練は泉観音堂裏山から火災が発生し、強風によって観音堂へ延焼するおそれがあるという想定で、通報訓練や火災防御訓練などが行われました。

地域住民の初期消火訓練も行われ、防災意識の高揚を図りました。



© City of Minamisoma



みなみそうまチャンネル

南相馬市



電話でのお問合せ

TEL:0244-26-5663

(平日のみ 午前9時～午後5時)

今週の番組

※パソコン視聴

番組内容 [1/31～2/7]

1. オープニング&今週の番組 [2分]
2. 祝 平成30年南相馬市成人式 ～ありがとう20年分の感謝～ [24分]
3. 小高区4小学校 学習発表会 Part.1 [16分]
4. 南相馬見聞録 陽山寺 [5分]
5. 波乗り体操 [7分]
6. 南相馬市議会 平成29年第6回(12月)定例会
放送日程のお知らせ [2分]
7. リクエストアワーのお知らせ [2分]





南相馬市からのお知らせ

市長就任あいさつ

1月29日HP更新

このたびの南相馬市長選挙におきまして、市民の皆様からのご信任を賜り、第4代南相馬市長に就任いたしました。課せられた使命と寄せられた期待の大きさに身の引き締まる思いです。

東日本大震災と原発事故により、南相馬市は大きな困難に直面しました。あれから7年を迎えようとする今、災害公営住宅建設や除染が一通り完了するなど復旧事業が進む一方、多くの市民が将来への不安をぬぐい切れずにいます。

市民一人ひとりが、安心して家族や友人とともにこのまちで暮らし続けるためには、「目の前のこと」から視点を広げることが必要です。私は、子どもの世代やその先の世代を見据えた「100年のまちづくり」に挑戦し、市民福祉向上のための課題に取り組んでまいります。

復興を加速させたいという想いは市民の総意であります。その想いをしっかり受け止め、対話と連携の姿勢で市政発展のために全力を傾注してまいりますので、今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

南相馬市長 門馬 和夫



市長のプロフィール

■出身地

福島県南相馬市原町区上北高平

■最終学歴

昭和53年3月 東北大学工学部卒業

■主な職歴

昭和53年4月 原町市役所（現南相馬市役所）入職

平成22年4月 南相馬市経済部長

平成24年4月 南相馬市立総合病院事務部長

■主な役職等

南相馬市議会議員

（平成26年12月1日から平成30年1月9日）

南相馬市長

（平成30年1月29日から）

■趣味

海釣り、ドライブ



浪江町からのお知らせ

南相馬市と連携し賠償請求支援を進めます（1-3月）

1月11日HP更新

浪江町と南相馬市は、連携して賠償請求の支援を進めています。
南相馬市が実施する弁護士の無料相談会などに、浪江町民の方も参加いただけます。
浪江町の弁護士相談と併せて、ぜひ、ご活用ください。

南相馬市弁護士相談

(1) 夜間弁護士相談会

予約不要で弁護士と東京電力へ相談ができます。

日時: 2月15日(木)

時間: 午後5時～8時

場所: 情報交流センター1階(南相馬市原町区旭町二丁目7番地1)

(2) 土曜弁護士相談会

予約不要で弁護士と東京電力へ相談ができます。

日時: 2月17日(土)

3月17日(土)

時間: 午前10時～午後3時

場所: 小高区役所1階(南相馬市小高区本町二丁目78番地)

浪江町弁護士相談（面談・電話相談）

弁護士が不在の場合がありますので、面談、電話相談ともに事前にご連絡をお願いします。

【事前連絡先】

浪江町役場 総合窓口課 賠償支援係 **TEL 0243-62-1105**

(1) 電話相談時間

※事前連絡後に町の弁護士から折り返し電話連絡します。

平日: 午前8時30分～午後5時15分

(2) 面談場所および時間

※事前連絡後に町の弁護士と日程調整します。

1 浪江町役場 二本松事務所(二本松市北トロミ573)

毎週月曜日 午前10時～午後2時

2 浪江町役場 本庁舎(浪江町大字幾世橋字六反田7-2)

毎週火曜日～金曜日 午前8時～午後5時15分

問い合わせ

総合窓口課 賠償支援係

TEL 0243-62-1105



双葉町からのお知らせ

住民一時立入り実施日以外の立入りについて

1月26日HP更新

住民一時立入り実施日以外(立入り休止日・バス立入り日)に家屋調査などやむを得ない事情で立入りを希望される方は、双葉町役場住民生活課へお問い合わせください。

※ 双葉町発行の帰還困難区域通行証は郵送になりますので、郵送日数がかかります。
立入りされる日の1週間前までにお申し込みください。

通行証を発行するため、問い合わせ番号、世帯代表者、立入り予定日、立入り人数、立入り車両情報(ナンバー、メーカー、車種、色)、受け付けをするスクリーニング場、立入り先、郵送先住所などを確認させていただきます。

双葉町発行帰還困難区域通行証ご利用にあたっての注意事項

1. 有効期間は通行証に記載されている期日となります。なお、双葉町内に一時立入りできる時間は、午前9時から午後4時までです。ご注意ください。
 2. 通行証に記載されているスクリーニング場で、行きと帰りの受け付けおよび同乗者全員分の身分証明証確認を実施させていただきます。忘れずにお持ちください。
 3. 行きの受け付けの際、スクリーニング場の係員に必要な人数分の「防護服」「線量計」の貸し出しをお申し付けください。トランシーバーの貸し出しはありませんので、携帯電話をお持ちください。貸し出し品は、帰りの受け付けで返却願います。
 4. 通行証の有効な区域は、「双葉町の帰還困難区域のみ」となります。
 5. 本通行証で通行可能なゲートは、「双葉町ゲート」*1と「山神ゲート」のみとなります。
- *1「双葉町ゲート」とは、牛踏交差点(郵便局付近)、寺内前交差点(コメリ付近)、高万迫交差点東側(パークヒルズ入り口)、細谷地区入り口(東北レミコン付近)となります。
6. 双葉町ホームページなどで一時立入りの情報を確認願います。

問い合わせ

住民生活課

TEL 0246-84-5206

町政懇談会を開催しました（平成29年10月12日～11月4日）

1月29日HP更新

町政全般について町民の皆さまの率直なご意見やご要望等を伺い、今後の町政に反映させることを目的として、平成29年10月12日～11月4日の期間、福島県内外12会場で町政懇談会を開催しました。

懇談の内容

- 町立学校の状況などについて
- 双葉町復興まちづくり計画（第二次）について
- 特定復興再生拠点区域復興再生計画について
- 平成29年度住民意向調査について
- 中間貯蔵施設計画地内町有地の取り扱いについて
- 町共同墓地について
- その他町政全般について

会場

- 10月12日（木）いわき市：いわき市中央公民館
- 10月13日（金）仙台市：青葉区中央市民センター
- 10月13日（金）南相馬市：情報交流センター
- 10月14日（土）福島市：福島県青少年会館
- 10月19日（木）白河市：産業プラザ人材育成センター
- 10月19日（木）郡山市：福島県農業総合センター
- 10月20日（金）会津若松市：会津大学
- 10月27日（金）つくば市：つくば国際会議場
- 10月27日（金）加須市：キャッスルきさい
- 10月28日（土）東京都：全国町村会館
- 11月3日（金）いわき市：いわき事務所
- 11月4日（土）柏崎市：文化会館

議事録は、双葉町HPでご覧いただけます。

**柏崎市での懇談会の議事録を
添付しました。**

※双葉町の世帯

問い合わせ

秘書広報課

TEL 0246-84-5202



いわき市からのお知らせ

万が一の原子力災害に備え、茨城県の避難先市町村と協定を締結しました

1月30日HP更新

今後、万が一原子力災害が発生し、市外への避難が必要となった場合には「いわき市原子力災害広域避難計画」に基づき、地震・津波における同時被災のリスクが少ない西方面、または、降雪などの気象状況による避難のリスクが少ない南方面のいずれかに避難することとなっています。

この度、南方面の避難先である茨城県内の避難先市町村と、広域避難計画の実効性を高めるため、新たに協定を締結しました。

協定締結日

1月29日(月)

協定締結者

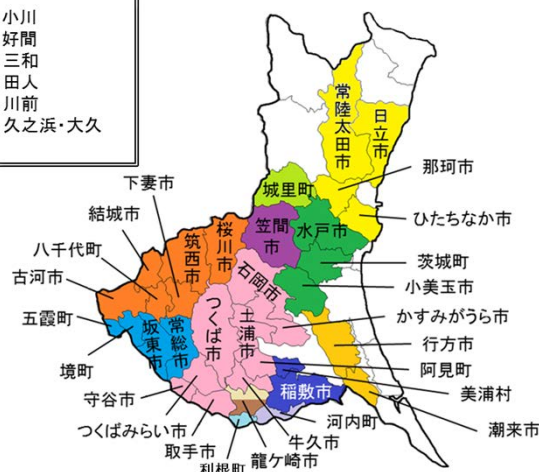
- いわき市長
- 避難先となる茨城県内35市町村の首長
- (立会人) 茨城県、福島県

協定の概要

- 原子力災害時に災害対策基本法第86条の9の規定、「福島県原子力災害広域避難計画」および「いわき市原子力災害広域避難計画」に基づき行う広域避難を円滑に実施するため、必要な事項を定めるものとする。
- 受入期間は原則として1カ月以内とし、期間の見直しが必要となった際には両県を含めて協議し決定する。
- スクリーニング(放射性物質付着の有無の検査)は、原則、福島県内で実施する。
- 避難に要した費用は、法令などに定めがある場合を除き、本市が負担する。



平	小川
小名浜	好間
勿来	三和
常磐	田人
内郷	川前
四倉	久之浜・大久
遠野	



問い合わせ

いわき市役所

TEL 0246-22-1111(代)



郡山市からのお知らせ

総務省「全国避難者情報システム」に登録されている

郡山市から他市町村への避難者数について

1月25日HP更新

1月1日現在で総務省「全国避難者情報システム」に登録されている郡山市から他市町村への避難者数は下記のとおりです。

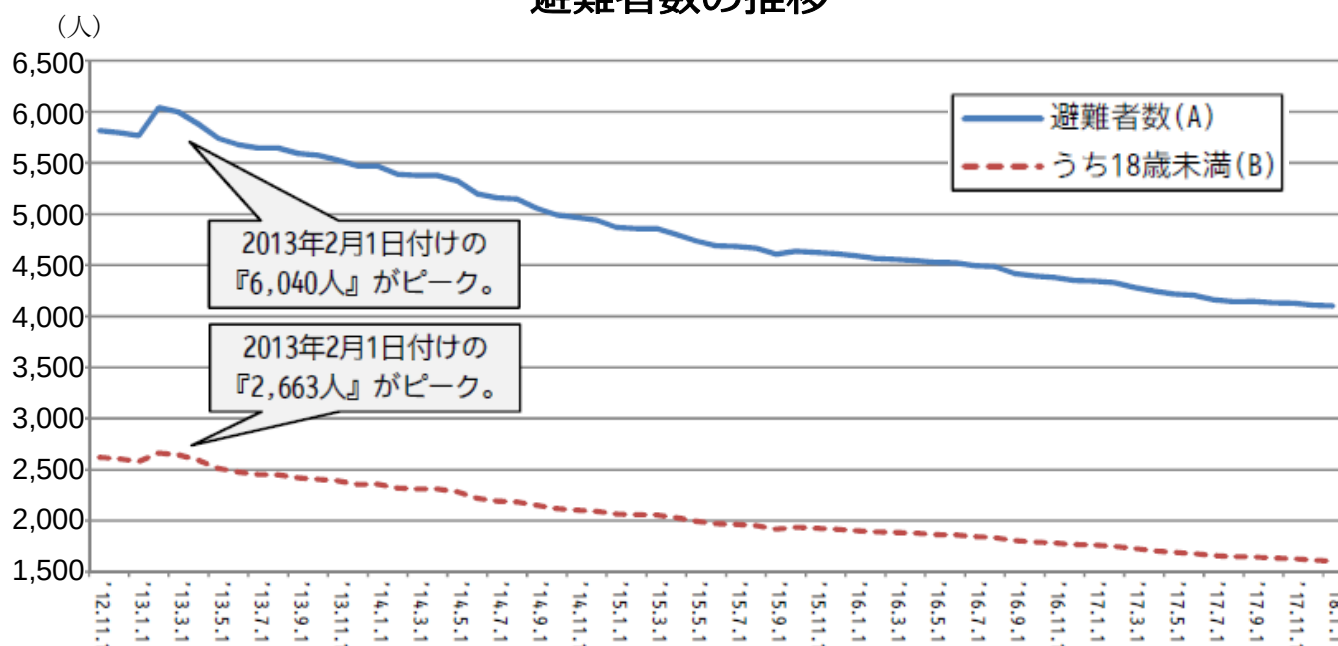
なお、避難者数は、避難者からの任意の届け出により集計したものです。

避難者数

- (1) 総計 4,101人 (県内69人 県外4,032人)
- (2) 避難者のうち18歳未満 1,606人 (県内34人 県外1,572人)

※ 平成29年12月1日現在の避難者数総計4,108人から7人減少しています。

避難者数の推移



問い合わせ

市民部 市民課

TEL 024-924-2131

平成29年度個人積算線量(未就学児)第2回測定結果について

1月19日HP更新

この度、未就学児童を対象とした第2回目の測定結果がまとまりました。
 なお、今回の結果については、郡山市原子力災害対策アドバイザーの方々から測定者全員が「健康に影響を与えるような数値ではない」とする専門的な知見をいただいています。

未就学児童測定結果(第2回)

1. 測定総数 5,288人
2. 測定期間 平成29年8月30日(水)～11月7日(火)の70日間
3. 測定対象期間の自然放射線被ばく相当量0.12mSvを除いた数値

	測定値	年間推計値
最高値	0.17	0.89
最低値	0.01未満	0.05未満
平均値	0.0387	0.202

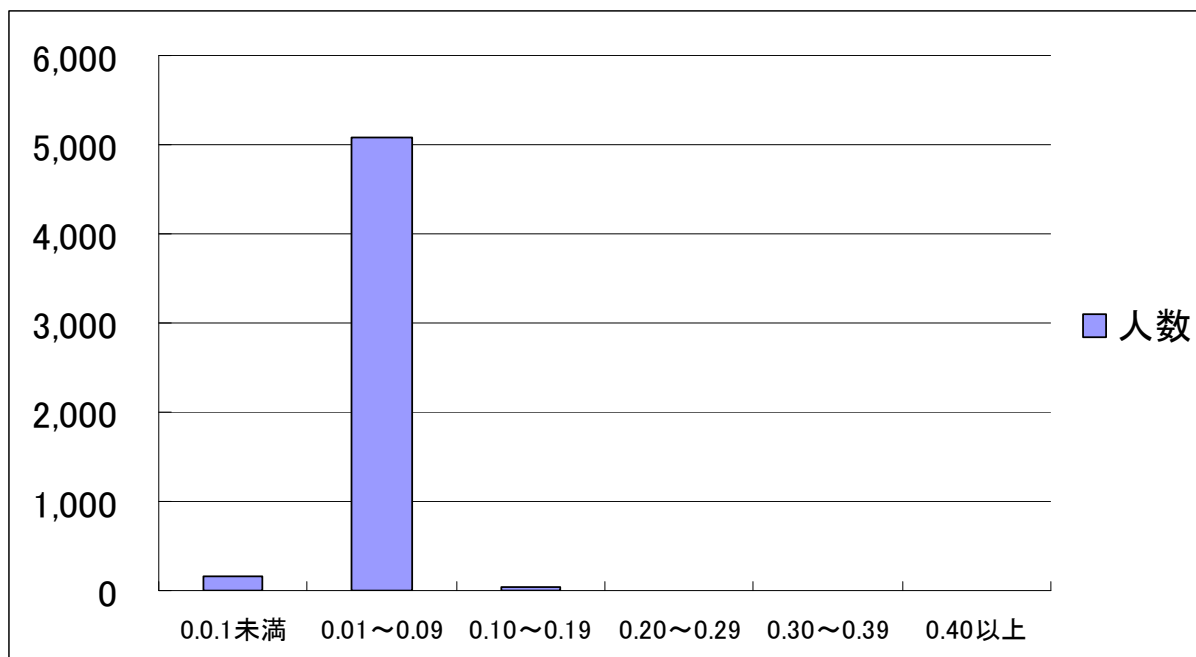
(単位：mSv)

■第2回測定結果分布(年間推計値)

年間推計値(mSv)

0.05～ 0.52～ 1.04～ 1.56～ 2.09～

mSv	0.01未満	0.01～ 0.09	0.10～ 0.19	0.20～ 0.29	0.30～ 0.39	0.40以上	合計
人数	160	5,079	49	-	-	-	5,288
割合	3.03%	96.05%	0.93%	0.00%	0.00%	0.00%	100%



問い合わせ

こども未来課

TEL 024-924-3801



福島県からのお知らせ

ホールボディカウンターによる内部被ばく検査

検査の結果について（平成29年12月分掲載）

1月30日HP更新

県が実施している内部被ばく検査について、過去の実施結果を公表しています。

平成29年12月分の県が実施している内部被ばく検査結果は下記のとおりで、全員、健康に影響が及ぶ数値ではありませんでした。

12月分 検査人数 1,556人	
検査結果	預託実効線量 1mSv未満 1,556人（全員）
実施機関別	県（直営） 861人 日本原子力研究開発機構（委託） 695人
平成23年6月～平成29年12月 検査人数 329,910人	
検査結果	預託実効線量 1mSv未満 329,884人 1mSv 14人 2mSv 10人 3mSv 2人

ホールボディカウンターによる内部被ばく検査の実施について

■2月の検査予定市町村

福島市、会津若松市、本宮市、浪江町、楡葉町

※ 各市町村の巡回のほか、下記の会場でホールボディカウンター搭載車両による内部被ばく検査を実施しています。

検査会場	住所	検査日程	受付専用ダイヤル
ふたば復興診療所 （ふたばリカーレ）駐車場	楡葉町大字北田 字中満289-1	毎週月曜日、火曜日、 水曜日（祝日・年 末年始を除く）	福島県県民健康調査課 080-5744-0334 土日祝日を除く 午前9時～午後5時
会津若松市河東保健センター 駐車場	会津若松市河東町 郡山字中子山44	毎週水曜日および第 3土曜日（祝日・年 末年始を除く）	
浪江町役場駐車場	浪江町大字幾世橋 六反田7-2	毎週金曜日、土曜日 （祝日・年末年始を 除く）	

「県外で受検できる内部被ばく検査」を添付しました。

問い合わせ 県民健康調査課

TEL 024-521-8219

2月の『ひばり』

日	月	火	水	木	金	土
★版画教室 第2・4水曜日午前10時～正午 ★茶話会&簡単な手芸教室 第1・3・5水曜日午前10時～午後2時 気軽に参加ください。				1日	2日	3日
				ひばり休み 浜通り配布		
4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
	ひばり 午後休み	ひばり休み	茶話会	ひばり休み 浜通り配布		
11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日
建国記念の日	振替休日 ひばり休み	ひばり休み	版画教室	ひばり休み 浜通り配布		

問い合わせ

交流ルーム ひばり(総合福祉センター内)

TEL 0256-33-8650

E-mail hibari_sanjo_nyh@yahoo.co.jp

[開館時間] 午前9時30分～午後3時

被災自治体 問い合わせ先一覧

市町村名	電話番号	以下の町は役場機能が移転しています。
南相馬市	0244-22-2111	双葉町:双葉町役場いわき事務所 (いわき市東田町2-19-4)
浪江町	0240-34-2111	
双葉町	0246-84-5200	
富岡町	0240-22-2111	
いわき市	0246-22-1111	
郡山市	024-924-2491	

三条市に避難している 世帯数と人数(2018.1.31現在)

市町村名	世帯数	人数
小高区	21	51
原町区	4	7
南相馬市 計	25	58
浪江町	6	15
双葉町	3	5
富岡町	1	1
いわき市	1	5
郡山市	4	9
合 計	40	93

発行/三条市総務部政策推進課 三条市旭町二丁目3番1号
Tel 0256-34-5511